

## 第2回在宅ホスピス語る会 アンケート集計

平成28年2月20日

アンケート回答者・・・86名中 65名

1) この会に参加して、患者さんご家族やご遺族と想いを少しでも共有できましたか？

すごくできた	46名	少しできた	17名
あまりできなかった	2名	全くできなかった	0名

2) もし機会があれば、あなたの在宅介護の体験をこのような会でお話しして、他の人と共有したいと思いますか？

すごく思う	12名
頼まれれば話してもよい	20名
思わない	14名
未回答	19名

3) 参加者数についての印象を教えてください。

多すぎる(もっと少人数の会がよい)	1名
ちょうどよい	58名
少なすぎる	4名
未回答	2名

4) この会について率直な感想・ご意見を教えてください。

### グリーフケアのお話について

- ・参考にさせていただきたい。
- ・お話をもっとゆっくり聞きたい。時間がなく、残念だった。
- ・グリーフカウンセラーという存在初めて知った。
- ・すごく深いお話だった。
- ・グリーフケア受けたい位。
- ・グリーフケアの方法が少しわかった。
- ・すごく興味のあるお話だった。
- ・そういうふうに考えるのかと考えさせられた。
- ・自分の未熟さに胸がつまった。

### コンサートについて

- ・心が和み、一緒に歌った。
- ・心が洗われた。
- ・歌をきいて、毎日慌ただしい日々を過ごしている自分にとってゆったりと心地いい時間を過ごせた。
- ・『一人の手』を歌い、涙した。感動した。
- ・コンサートの時間をもう少し短くした方がよかった。

## 体験談について

- ・わかりやすく、心の動きがわかり良かった。
- ・貴重な体験を直接本人より聞けたことがよかった。
- ・本人の言葉でお話されていてよかった。
- ・共感できた。身近に感じることができた。
- ・お話を聞いて、益々訪問時間をその方、ご家族のために取り組んでいきたいという気持ちが強くなった。

## この会について

- ・どう関わって、どういった最期を迎えたかで残された人たちの気持ちが違う。
- ・病院で親を亡くし、後悔している。
- ・とても素晴らしい会で感謝している。
- ・本人や家族が一番後悔しないようにしたい。
- ・両親の看取りの頃を思い出した。
- ・今後の考え方に参考になった。
- ・楽しい一日を過ごし、幸せだった。
- ・この会を知らない人に教示してこの会が更に発展することを願う。
- ・これからどんどん参加したい。
- ・また参加したい。
- ・これから自分の終わりに迎い、家族や皆様に甘え安らかに主人のような最期を迎えたいと思った。
- ・落ち着いた雰囲気でもよかった。
- ・一人で悩まなくても、家族やプロの方の力をかりて、自分でできる介護をしていきたい。
- ・在宅での看取りの大切さを感じた。
- ・悲しみを共有する時間の大切さやケアをする重要性を改めて感じた。
- ・在宅、病院、場所がどこであれ提供するという事は本人、家族の立場に立った各々の専門性を生かしたケアを行うことだと思った。
- ・体験談の二人は在宅で看取れてよかった方、グリーフケアのお話は悲しみから立ち直れない方と両極のお話で共感できない。
- ・現在は核家族も多いため、在宅ホスピスだけで全てカバーできるわけではなく、それをどうやっていくかについても個人の問題として終わらせるのではなく、地域、行政ともに連携を図るべきだと思う。特に行政がひとりひとりに寄り添った福祉を行っているかということについて疑問を感じている。

## その他

- ・スケジュールの時間を合わせた方がいいのではないかな。
- ・時間内で終わらせた方がいい。
- ・グリーフケアのお話とコンサート逆がよかったのではないかな。
- ・椅子の座り心地もよかった。
- ・千早の新しい会場でも是非参加したい。